



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

奉仕と友情



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017 RI会長メッセージ

第1253回例会 2017年5月10日 No.1223号

会長時間



会長 賀谷 俊幸

皆さんこんにちは！長いゴールデンウィークも終わり休み疲れの感がありますが皆さんはどのようなゴールデンウィークでしたか？私は6カ月休んでいたゴルフを30日、3日、5日、7日とやってしまいました。ゴルフリハビリのつもりでしたがとても以前のような結果にならずどうしたらいいのか悩んでいます、まあ気長に楽しみましょう！！またさそってください。さて本日は佐々木直義様、山坂哲郎様、三宅恭次様、広島陵北ロータリークラブ例会に出席いただきまして有難うございます。ゆっくり楽しんでください。ところでゴールデンウィークという言葉は和製英語で昭和60年「国民の祝日に関する法律」で5月4日が国民の休日になり前後の土、日及びメーデーなどを入れて長期連休となりました。しかし以前の私は今までこのゴールデンウィークを味わったことがありません。それは自動車会社などの工場の設備を製作し納入する場合はこの長期連休を利用します。長期連休は正月、盆休みを含めた年3回です。これらの期間は設備メーカーにとって最大の書入れ時です。その代わりこの時期を外して休日を取りますからゆっくりできます。それも良かったですがね、他の製造設備を製作納入しているメーカーはみな同じ思いをしていると思います。以上ゴールデンウィークに関する思いを会長時間としました。

今回の例会(5月17日)		幹事報告(山田和弘)	
来賓卓話 広島ドラゴンフライズ 代表取締役社長 浦 伸嘉 様		■お知らせ ・最終夜間例会のご案内を配布しております。 ご回答は回覧にてお願い致します。 【と き】 6月28日(水) 18:30～【※同日変更】 【ところ】 リーガロイヤルホテル広島 ・「会員名簿記載事項の確認」の締め切りが昨日までとなっております。まだ、提出されていない方は事務局まで提出下さいませようお願い致します。 ・今年度活動報告書をご提出していない方へ、報告書用紙をBOXへ配布しております。お帰りの際、事務局へご提出ください。 ■BOX配布物 ・ロータリーの友(5月号)とガバナー月信を配布しております。	
次回の例会(5月24日)			
来賓卓話 広島修道大学 教授 矢野 泉 様			
出席報告 (例会運営委員会)	来賓者紹介 (親睦家族委員会)		
5月10日(水)出席者	5月10日(水)出席者		
会員総数 51名 出席会員 40名 欠席会員 11名 ご来賓 0名 ご来客 3名 ゲスト 1名	広島RC 1名 広島北RC 1名 広島安佐RC 1名		



.....SMILE BOX

S.A.A

本日、残念ながら個人出宝はありません。本日、ロータリーバッジをお付け出来ない方ご出宝をお願い致します。

当日計	21,000円	累計	861,536円
------------	----------------	-----------	-----------------

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】賀谷 俊幸 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F

【幹事】山田 和弘 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/

【TEL】082-221-4894

【FAX】082-221-4870

会 員 卓 話

若林 孝光 会員

本日卓話の若林です。職業分類は電気製品配布です。インターネットで生活家電を販売しています。本日は家電製品を安く買う方法をお話しようかと考えましたが、ここにおられる皆さんには日本経済の活性化のためにも、少しでも多くお金使って頂き、たくさん貯蓄してある財産を市場に還元してほしいと思いましたので違うテーマにします。



本日のテーマは インターネット通販詐欺についてです。旬なネタだと大手通販サイト、アマゾンです。ここ数日でかなり注目を集めているみたいで、朝の情報テレビ番組(スッキリ)でもやっていました。まず、インターネット販売についてですが、今日では物販の流通をになうツールとして当たり前になってきました。最近では、家電、家具、野菜、衣食住、生活に関する全ての物が何でもインターネットで買えます。その経済規模は膨大でその規模は今後もさらに拡大していきます。その背景には、スマートフォンの普及があります。二つ折りの携帯電話が進化し、パソコン並みに便利になり、それに伴いアプリや販売ツールがかなり進化しました。今ではパソコンより携帯、スマートフォンでの取引が主流になってきたと言っても過言ではなくなってきました。スマートフォンの進化を受け 特に主婦層のインターネットでの買い物が増えました。SNSや色々な交流サイトから情報をキャッチ、発信し、販売サイトに誘導し気軽に買い物をできる仕組みが出来ました。そんなネット業界ですが、経済産業省の電子商取引に関する市場調査の結果によれば、平成27年の日本国内のBtoC(消費者向け電子商取引)市場規模は13.8兆円、前年比7.6%増まで拡大している。とのこと。

※電子商取引とは・・・電子商取引(でんししょうとりひき、英: electronic commerce)とは、コンピュータネットワーク上での電子的な情報通信によって商品やサービスを売買したり分配したりすること。略称は「eコマース」(イーコマース)「イトレード」など。消費者側からは「ネットショッピング」とも呼ばれている。(ウィキペディア)かなりの勢いで拡大する業界ですが、それに伴い、色んな問題が多発しています。

その中でも特に問題なのが 詐欺被害です。色々な詐欺事例がありますが、その中で、いま、Amazonを舞台にした大規模な詐欺事件が横行しています。東洋経済オンラインというネットニュースから参考に取り出しました。アマゾンの「1円出品」「激安出品」が実は詐欺なのかもしれない——。そんな話を聞いた読者は「そもそも1円で出品されている商品があるのか」と驚いたかもしれない。「アマゾン1円詐欺」とも呼ばれる、傍目には摩訶不思議な、しかしその背景を探してみると実に巧妙な、電子商取引サイトの仕組みを活用した新種の詐欺とはどのようなものなのだろうか。

販売業者はアマゾンと「セラー」に分かれる

アマゾン普段からお使いの方はご存じだろうが、アマゾンを通じて商品を販売している業者は大きく2つに分けることができる。ひとつはアマゾン自身のリテール部門で、「この商品は、Amazon.co.jp が販売、発送します」と書かれている場合、それはアマゾンのリテール部門が仕入れ、販売している商品である。それ以外は「セラー」と呼ばれ、アマゾンに販売業者として登録し、アマゾンの決済システムを利用して商品を販売する「アマゾンマーケットプレイス」という仕組みを用いる。リテールとセラーは競合する間柄と言える。アマゾンを利用している方ならば、ひとことでセラーと言っても、製造メーカーや輸入代理店が自社管理のECサイト代わりにアマゾンのシステムを活用しているケースもあれば、セレクトショップのネット版のような会社が、アマゾンのシステムを間借りして営業するケースなどさまざまであることは、なんとなく感じているのではないだろうか。

会 員 卓 話

そうした中に、本を1円で販売している店が多くあることにお気づきの方もいるだろう。ただし、1円で古本を販売している業者は以前から存在しており、脱法性があるわけではない。彼らは書籍をメール便(送料100~160円程度)で安価に配送できることに對し、アマゾンの書籍配送料が257円固定であることなどを活用し、アマゾンの販売手数料を差し引いても残る差額で利益を上げているのだ。しかし、今回の場合は話が異なる。在庫管理をアマゾンが行っていない場合、発送先をセラーに通知する必要がある。つまり、購入者の個人情報がセラーに渡されることになるわけで、「アマゾン1円詐欺」の背景には個人情報収集がある。実際にどこまで紐付けているかはわからないが、売買契約が成立した相手はどの商品を購入したかも知っているわけで、「どのような商品をほしがっている人物か」といった嗜好属性と個人情報のセットを入手できる。ここでは「アマゾン1円詐欺」と書いているが、実際には必ずしも1円で出品されているわけではない。圧倒的に低価格で、アマゾンのランキング上位に位置する商品で行われることが多い。* 40000円のドライバーが2000円、49インチテレビが2310円 50000のゲームが2500円など

あの手この手で「到着遅れ」を正当化

安さで釣って購入契約をさせるものの発送する商品は存在しないため、アマゾンから実際に入金があるまでは、あの手この手で商品到着の遅れを正当化するメールを送り続ける。たとえば海外発送であることを理由に“遅くなる”と通知しておき、ギリギリのタイミングで今度は荷物の追跡番号を送って安心させる(実際には荷物は送っておらず、追跡番号もデタラメ)。業者はアマゾンからの入金を確認した段階でセラー契約を解約してしまう。実に腹立たしいと感じるかもしれないが、消費者に対してはアマゾンが返金を保証するため被害は及ばない。しかし、こうしたことを繰り返していれば、アマゾン側も対策を練ってくる。そこで詐欺業者は上記の取引で得た、善意の第三者の個人情報を用いて再度セラー登録を行う。こうすることで、(おそらくは海外に在住する)詐欺業者は、実際に日本に在住している人の個人情報を用いて詐欺を働けるのだ。そして、そこで新しい顧客の情報を得たならば、その情報を用いて新たなセラーとして登録。これを繰り返すことで被害を拡大する。アマゾンマーケットプレースのセラーからの購入においては、セラーの評価システムもあるため、極端に悪い点数がついているセラーから購入しなければよいと思うかもしれない。しかし、彼らはセラー登録を何度も繰り返し、途中までは正当な理由を振りかざして問題発覚の先延ばしをしている。詐欺業者であることが明らかになったときには、別のIDに乗り換える頃合いだ。悪質業者の狙いは個人情報の収集ではないかと書いた。ではまったく利益が得られないかと言えば、そうではない。たとえ1円、あるいは対象商品の標準価格として圧倒的に安価であったとしても、そもそも発送する商品がないのだから、振り込まれた売り上げはまるまる利益になる。ここで問題なのは、詐欺に遭った購入者の支払分は返金が保証されるものの、個人情報の流出と、それに伴う被害(自分の個人情報を詐欺業者のデータとして使われるなど)に関してはまったくフォローされていないことだ。もちろん、返金を負担し消費者の損害を相殺するアマゾンも被害者としての側面がある。悪質業者が入っていることによって得られるメリットなど何ひとつない。しかし、アマゾンにも加害者としての側面はある。アマゾンのシステムを用いて商品を購入した結果、個人情報が漏れたり、詐欺の片棒を担いだような形になってしまっている利用者からすれば、「アマゾンの対策が行き届いていないからだ」と矛先を向けたくなるだろう。一方、利用者の自己責任という言い方もできる。販売者のプロフィールや評判をきちんと確認せずに購入手続きを行った利用者にも責任の一端はあるというわけだ。確かに「1円」などのありえない価格を信じた結果による被害と考えれば、そうした意見にも説得力はある。しかし、中古書籍などでは1円販売が現実存在しているため「ついつい」買ってしまう人が後を絶たないのかもしれない。

極端に低価格な商品は警戒すべき

こうした問題を解決するためなのか、アマゾンはマーケットプレースへのセラー登録に関して審査のハードルを上げているようだ。

会 員 卓 話

それは今回のような詐欺案件が横行しているのに加え、コピー商品をあたかもオリジナル商品のように販売する業者もいるからだ。利用者側としては、今回紹介したような業者がいることを念頭に、極端に低価格な商品に対しては「ありえない価格だからおかしい」と警戒するほかない。安価な商品には理由があるはずだ。その理由が明らかにされていない場合、もしくは納得できない場合には手を出すべきではない。このような詐欺業者が今後も横行し続ければ、プラットフォームとしてのアマゾンに疑問符を投げかけざるをえない。現在は盤石の体制を誇るアマゾンだが、よりよい解を見つけれられないようであれば、ユーザーはもちろん、アマゾンマーケットプレイスに参加する企業からの信頼を失うことになる。

という話が実際頻繁におこっています。簡単に言うとアマゾンで偽ショップが人気商品を格安で販売し、購入してしまうとお金と個人情報抜き取られてしまう。ということです。お金は「マーケットプレイス保証」なる安心の補償制度があるのでこの制度を利用すれば、最高30万円まで返ってきます。「Amazon詐欺」の目的は「個人情報収集」なのであろうと予測。支払ったお金は戻ってくるが、盗まれた個人情報は戻ってこない。その情報を情報屋に売り、カードの不正利用などいろいろな事に悪用されます。実際、つい最近もチケット販売サイトを運営する「ぴあ」は2017年3月7日～15日の間に、運営を受託するプロバスケットボール「Bリーグ」ファンクラブ受付サイトと同チケットサイト上で不正アクセスが確認され、クレジットカード情報約3万2000件を含む個人情報約15万5000件が第三者に流出した可能性があると発表した。この流出騒動直後にカード不正利用の件数が急激に増えました。と会社のネット販売の担当者が言っていました。現状の対策として現時点で採れる自衛策です。

- ・安いからといって飛びつかない 安物買いをしない。
 - ・「信頼できる業者だ」と100%の自信がないと買わない。販売者のプロフィールや評価をしっかりと確認する。ネット上でショップを検索かけるなど。多方面からショップを検討する。
 - ・パスワード等を統一しない。各サイトごとに違う物にすることで2次被害を防げる
- 以上を少し意識してください。

南 條 泰 会 員

陵北ロータリークラブの創立時の覚えている事を思い出すままにお話しさせていただきます。古い話なので間違いがあれば後日訂正させていただきます。広島陵北ロータリークラブの名称について中国漢の時代に広陵と呼ばれておる地域と風景がよく似ていたので当時の文化人の間で広島の地を広陵と呼んでいた。その一字の陵とスポンサークラブの北クラブの北をいただき陵北と名前を考えました。現在でも三篠町に陵北公園があります。裏話では初代会長が広陵高校の理事長であったのでどうしても陵の一字を使いたかったとの噂があったとかなかったとか。心ゆたかなロータリアンについて創立時は全国的にも平均年齢が四十代の若い会員であったので少しの間違いがあっても心ゆたかに許そうではないかとの意味もありました。陵北ロータリークラブのシンボルマークは赤色を基調としてR・Rと北極星があります。北極星はクラブの道しるべとなり常に北の頭上に輝いております。陵北クラブのシンボルカラーは赤色です。創立時のキーマンとチャーターメンバーの違いがあります。キーマンは六人のメンバーを北ロータリーから任命されました。中心は二宮初代会長です。その他 西尾・愛谷・濱崎・石田・南條でした。創立の二年前より二宮・南條・石田の三人で動き始めました。他地域の創立総会・チャーターナイトに参加し勉強させていただきました。勉強が終わり北クラブからお許しが出てチャーターメンバーの人選に入りました。他クラブや北クラブの推薦メンバーと六人で選ばせていただいたメンバーが創立会員でありチャーターメンバーです。



会 員 卓 話

話は変わりますが創立メンバーは全員が当初一年間は例会をすべて出席しました、大変苦しかったのを覚えています。その後他クラブへのメーキャブを経験しようということになりました。メーキャブとはどうしても都合が悪く自クラブの例会出席できない時にするもので他クラブの例会変更日を探してするものではありません。現在こうした考えを持っておられる方がおられればロータリアンとして失格です。他クラブの会報を読むと陵北のメンバーがヴィジター登録されているのが多いように思われますこれは自ロータリーの例会欠席が多いこととなります、これは大変恥ずかしいことなのです。最近のロータリー活動は時代の流れでしょうか、変化なのか進化なのか理解に苦しみます、会員を増やすことに反対はしませんがロータリーを理解できる仲間を増やしたいものです。

米 山 奨 学 生 奨 学 金

賀谷会長より米山奨学生ファイサル君へ5月奨学金をお渡し致しました。

